

ご協力いただいた方
にはプレゼントを
お渡します！

人優先道路のお試し実験 参加者募集

みんなにやさしい道路づくりの研究にご協力ください！

近年、交通事故は減少傾向にありますが住宅地の中ではまだ事故が多く、子どもや高齢の方が被害に遭うケースも多くあります。

この実験では「誰もが安心して歩ける道を目指して、道路の見た目（路面の模様）を工夫することで、歩く人が大切にされているような“やさしい雰囲気”をつくれるか確かめます。

実施期間

11月17日(月)～12月21日(日)

Organized by 日本女子大学 薬袋研究室

2か所に模様を
設置しています

01 模様がある道路の通行

上記期間中、模様を設置した道路（裏面参照）
歩行・自転車・自動車のいずれか、もしくは
複数の方法で通行していただきます。

※設置道路2か所のうち、どちらか1か所のみ
の通行でも参加可能

02 アンケート

※全5種類（1か所につき2つ
または3つの通行形態）

模様があると道に対する印象がどの
ようになるかアンケートで確かめ
ます。

下記QRコードからアンケートに回答
していただきます。



03 プレゼントの受け取り（※12月24日まで）・インタビューへのご協力

アンケート回答 → 商友会券500円分
またはお菓子

インタビューへの参加 → 謝礼1000円

アンケート1種類（1つの通行形態で1か所通行）回答に
つき、雑司が谷弦巻通り商友会で使える商友会券500
円分1枚（裏面QRコード参照）またはお菓子のお好き
な方をお渡します。（先着100名・小学生お菓子のみ）
※受け取り場所・日時：雑司が谷公園 丘の上テラス・
火・木・土12時～16時（※臨時で追加することあります。
詳しくはぼんえるふ研究会ウェブサイトまで。）

インタビューにも参加いただける場合、謝礼として
1000円をお支払いします。（30名・成人の方）
ご参加いただける方はアンケートフォームの「インタ
ビュー参加希望」にチェックをお願いします。
※開催場所・日時などの詳細はアンケートフォームに
記載しております。

アンケートはこちらから

※該当する通行形態のQRコードを読み取り、
その後、通行した道路をお選びいただきます

歩行



自転車



自動車



マップ



その他

- ・ 実験期間中任意のタイミングで交通状況をビデオ撮影し、車両の速度の変化や歩行者の歩く場所の変化があるの確かめます。
- ・ 本実験は豊島区及び目白警察署と相談した上で、道路使用許可を受けて実施します。
- ・ 本実験で取得するデータ（アンケート・ヒアリング・写真・動画等）は全て研究スタッフが厳重に管理し、統計的に処理します。個人が特定されることのないよう十分配慮いたします。
- ・ 分析を終えたデータは共催・協力団体内で共有し、今後のまちづくりの検討に生かします。

本研究に関する問い合わせ先

日本女子大学 建築デザイン学部 建築デザイン学科

薬袋（みない）研究室（担当：中川・橋本）

〒112-8681 東京都文京区目白台2-8-1

E-mail: woonerf@fc.jwu.ac.jp TEL:070-2176-6574

※お問い合わせは上記メールアドレス・電話または、LINEよりお願いします。

LINEはこちら ↓



主催：ぼんえるふ研究会（日本女子大学薬袋研究室、福井工業大学三寺潤教授、大分大学三村泰広准教授、豊田都市交通研究所中川晴賀研究員補）

共催：雑司が谷公園運営協議会、NPO法人雑司が谷ひろばくらぶ、弦巻通り商友会、雑司が谷・南池袋まちづくりの会、雑司が谷未来遺産推進協議会

協力：豊島区土木担当部、雑司が谷二丁目町会、青葉会

ぼんえるふ研究会
ウェブサイトはこちら



<https://zoshigaya-woonert.amebaownd.com/>